

平成25年度関東女子倶楽部対抗山梨会場予選 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 10倶楽部 ・ 60名)

期日：6月4日(火)

場所：秋山カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	井川 真理子	河口湖	村田 トキ子	秋山	関根 奈穂美	ヴァンテージ	保坂 幸子	春日居
2	8:09	塚田 香代子	甲斐駒	野々村 和子	メイプルポイント	薮崎 康恵	河口湖	宮澤 美津子	ヴァンテージ
3	8:18	橘 正子	春日居	大島 知代己	都留	辺士名 きぬえ	都	安藤 智美	メイプルポイント
4	8:27	志村 節子	秋山	田村 和代	オリンピック	杉崎 加代子	都	宮下 良美	ヴァンテージ
5	8:36	堀内 美保	甲斐駒	太田 依布子	秋山	奈良 正江	都留	林 恵子	メイプルポイント
6	8:45	松澤 美知子	都留	高木 まり子	河口湖	佐藤 博子	秋山	丸茂 富美子	甲府国際
7	8:54	増田 佳子	オリンピック	布施 和子	甲斐駒	浜中 麻絵	河口湖	近藤 佐絵	甲府国際
8	9:03	志村 房子	春日居	森本 やす子	メイプルポイント	呉 淑娘	オリンピック	阿藤 敬子	都留

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
9	8:00	津堅 典子	オリンピック	高木 はつの	都留	渡辺 実和子	甲府国際	森 薫	都
10	8:09	志村 弓恵	甲府国際	小嶋 桃子	オリンピック	小林 恵	甲斐駒	宮澤 由紀子	秋山
11	8:18	林 香里	河口湖	古屋 美智子	春日居	雨宮 はる江	甲府国際	堀米 清美	メイプルポイント
12	8:27	平林 治子	都留	小林 敬子	甲斐駒	市川 喜世子	河口湖	大石 芳子	オリンピック
13	8:36	丸山 君江	ヴァンテージ	志村 千恵	甲府国際	小澤 一実	春日居	保坂 久代	都
14	8:45	手塚 美佐子	ヴァンテージ	石渡 陽子	都	星野 雅子	春日居	堀越 裕利江	メイプルポイント
15	8:54	伊藤 節子	秋山	榎本 榮	都	五味 千明	ヴァンテージ	五味 富貴子	甲斐駒

競技委員長 竹村 孝

平成 25 年度 関東女子倶楽部対抗山梨会場予選

開催日 : 6月4日(火)

開催コース : 秋山カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} カートナビゲーションにより通報する。
険悪な気象状況による即時中断:	:	
プレーの再開	:	

または本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄杭または黄線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - d. 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
5. ホールとホール間の白杭
ホールとホール間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。
6. 防球ネット
4番と5番ホールの間にある防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1倶楽部6箱(144球)を限度とする。

競技委員長 竹村 孝

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	441	330	332	145	370	303	423	169	312	2825
Par	5	4	4	3	4	4	5	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
331	114	425	304	440	135	343	291	331	2714	5539
4	3	5	4	5	3	4	4	4	36	72